

国際ロータリー第2510地区親睦野球大会

『滝川ロータリークラブが優勝』

国際ロータリー第2510地区親睦野球大会

大会実行委員長

河原 秀幸

(静内RC)



大会テーマ 『野球を通じて親睦の輪を広げよう』

第38回2022-2023年度全国ロータリークラブ（甲子園）大会予選兼RI第2510地区親睦野球大会は、8月27・28日の両日、石丸修太郎地区ガバナー（名誉大会長）を迎えて、新ひだか町静内古川公園球場などで開催されました。

大会は「野球を通じて親睦の輪を広げよう」をテーマに静内RC（四ツ屋義道会長）がホストを努め3年ぶりに開催する大会には、赤平RC、滝川RC、岩見沢RC、静内RC、伊達RCの5つのロータリー野球同好会が参加しました。

27日は、静内エクリプスホテルで開会式と前夜祭を行い、前回優勝の静内RC 福原 啓介キャプテンより優勝旗の返還があり、優勝レプリカが贈呈された。

恒例の選手宣誓は、次期開催地の赤平RC菊島孝次選手（48才）で「我々選手一同は力を抜いて試合に臨み、対戦チームには全力で親睦に努め、元の身で赤平に帰ることを誓います」とユーモア溢れる宣誓で会場が和みました。

開催地 新ひだか町大野克之町長、石丸修太郎地区ガバナーの祝辞で始まり、参加クラブのお国自慢、クラブ自慢、新ひだか町内の各企業・団体などから沢山の景品でのビンゴゲーム等々、いつもの大会と同じ楽しい雰囲気の前夜祭でした。

28日は、トーナメント方式で熱戦を展開。競技は石丸修太郎ガバナーの始球式で開幕。往年の野球少年が野球プレーを通じて親睦を深めました。

決勝戦は、滝川RCと岩見沢RCが対戦。互いに疲労を堪えながらの耐久戦は最終回まで逆転に次ぐ逆転と白熱した試合となり、滝川RCが優勝しました。最高勲章選手は、滝川RC 井上 要選手が選ばれました。優勝した滝川RCおめでとうございます。

この大会は、毎年開催され、参加クラブ会員（選手）は、1年振りの旧交を温め親睦を深める楽しい同好会活動です。地区内のクラブの皆様、是非ともチームを作って参加して下さい。甲子園球場で野球できます。

今大会運営では、地元審判団の皆様、静内高校野球部女子マネージャー3名の球場アナウンス、少年野球チームのボールボーイなど多くの方々のお手伝いと、静内ロータリークラブ会員が大会成功に向けて入念な準備と実行で大会が終了することが出来ました。

この大会に参加した全てのロータリークラブの皆様に感謝を申し上げ大会報告とさせていただきます。

選手宣誓 赤平RC



優勝 滝川RC



石丸ガバナーの始球式



前夜祭会場の風景



前回優勝 静内RC優勝旗返還



【試合結果一覧】

